

●ワークノート本誌訂正

訂正箇所		原文	修正文
ページ	問題番号		
2	問題7. ⑦	<p>公共的空間とは何か</p> <p>7. ユダヤ人の哲学者アーレントは、<u>多民族を排斥し国民の同質性を高めていく国家のあり方を</u>⑦として批判した。</p>	<p>公共的空間とは何か</p> <p>7. ユダヤ人の哲学者アーレントは、<u>他民族を排斥し国民の同質性を高めていく国家のあり方を</u>⑦として批判した。</p>
7	下表内 問題⑩	<p>●19 派(カリフ という神の<u>使途</u>の後継者を 指導者とする)</p>	<p>●19 派(カリフ という神の<u>使徒</u>の後継者を 指導者とする)</p>
38	問題文 本文3行目	憲法の「移動の自由」(13条)や	憲法の「移動の自由」(22条)や
72	問題13. ⑮	社員が加入する⑮(公務員は共済年金)がある。	社員が加入する⑮ <u>がある。</u>

●ワークノート解答編訂正

訂正箇所		原文	修正文
ページ	解答番号		
2	右上(本誌 P.6対応) 問題⑧	⑮議員	⑮議院
3	左上(本誌 P.10対応) 問題⑧	動機 ⑤感性 ⑥理性 ⑦手段 ⑧目的 ⑨経験 論 ⑩合理論 ⑪超越論的 ⑫質 ⑬精神	動機 ⑤感性 ⑥理性 ⑦手段 ⑧目的(目 的) ⑨経験論 ⑩合理論 ⑪超越論的 ⑫質
4	左上(本誌 P.18対応) 問題⑮	⑮不法	⑮不当
6	右中(本誌 P.44対応) 問題⑦	国庫支出 ⑤ふるさと納税 ⑥法定外税 ⑦地方 <u>分権推進一括法</u> ⑧機関委任事務 ⑨法定受託事	国庫支出 ⑤ふるさと納税 ⑥法定外税 ⑦地方 <u>分権一括法</u> ⑧機関委任事務 ⑨法定受託事務
6	左下(本誌 P.41対応) 問題⑤	⑤公職選挙	⑤政治資金規正
7	左中(本誌 P.47対応) 問題29	29地方分権推進一括法	29地方分権一括法